役者文相鏡　京都

特別
チ13
3849
58(1)

役者人相鏡

小七相

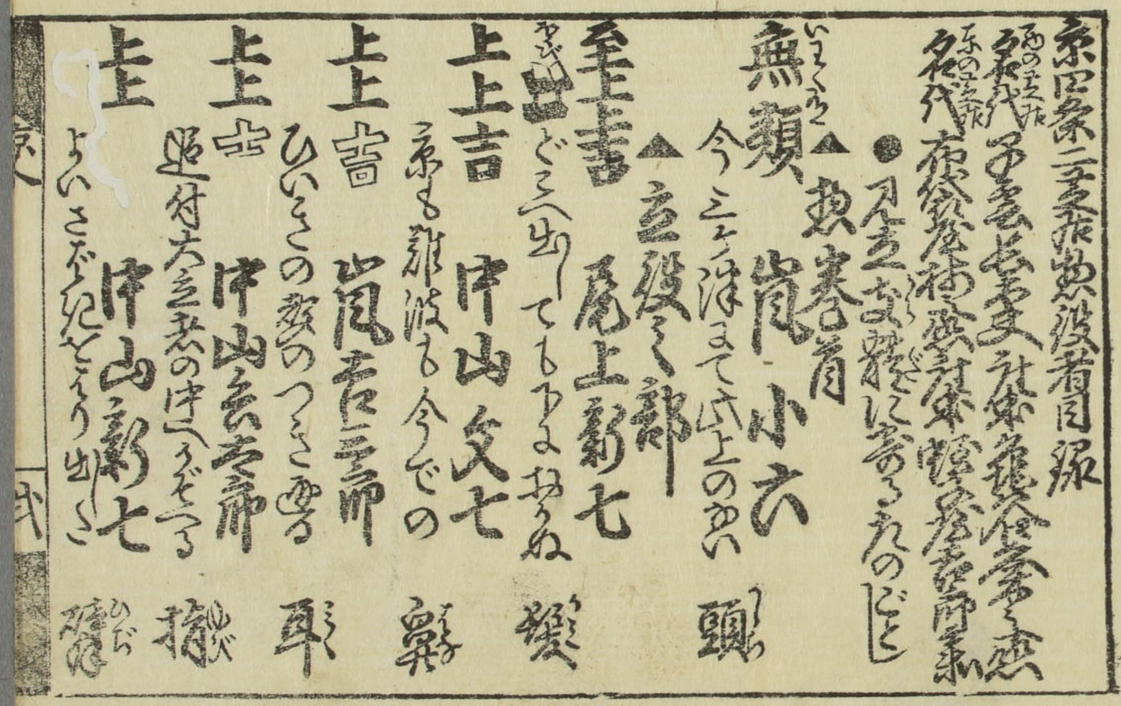
京の巻

そのうちに
つよくして
大きなる
鏡張を
見るり
大氣に
しく
美人とまじりてもなおしも
おくせずたたへ山のごとく大船のごと

門 チ 12
鏡 3849
巻 58-1

58

甘男相
芙蓉相
其虹相
五登相



京田家二三丈花無役者同様
名代 子喜長吉丈 対家 鶴谷家 喜之丈
名代 布袋屋梅丈 対家 蝶屋吉郎 家
●又立女郎に寄るものじと
無類 ▲無春首 嵐小六 頭
今こゝ洋まで此上のあい
▲立役之部
至上吉 尾上新七 髮
上上吉 中山文七 鼻
京も雅波も今でのひいきの数のつき出る 耳
上上吉 嵐吉三郎 指
上上吉 中山吉三郎 指
上上 中山新七 髭
よいさだ紀をとり出さ

上上二 嵐雛助 [illegible]
所作るはよい三段の
上上 中山文蔵 [illegible]
どうぞでも仕組は作蔵の
上上 市川桂十郎 [illegible]
仕組はやはりにるい
上 山村菊四郎 [illegible]
大芝居ましてまらぬ
一 ▲実悪敵役 [illegible]
上上吉 山村繁太郎 [illegible]
三川くりと味ひとかまけさ
上上士 三枡松之郎 [illegible]
よほどこ[illegible]のある
上上二 市川友蔵 [illegible]
どうしてもよいのよい
上上 亀谷仲蔵 [illegible]
沢金のおしまは西国をする
上上 中村吉十郎 [illegible]

上上 中村伴蔵 [illegible]
どんくとおのでさくる
よい新しいあぬ渋谷の
一上 大和屋丸郎 一上 岩村熊太郎
一上 門長松左門 一上 門長[illegible]
一上 花村伴三郎 一上 岩村[illegible]
一上 中村福蔵 一上 浅尾[illegible]
▲花女敵ゝ郎
五上吉 花桐豊松 [illegible]
うまいはるつてはせぐりのある
上上吉 吾妻[illegible]蔵 [illegible]
もいせりふもよふまわる
上 芳沢國雲 [illegible]
どふまてもかまいらしい
上 吾妻[illegible]雲 [illegible]
口頭の者及ばよい
上 山下秀次郎 [illegible]
どこゆらは文気のさまと

上ヒ　嵐初義
此君ならばそのでもやる　凡
上ヒ　嵐陰方帝
みんなうつ志わらしい　同め
上ヒ　山下繁義
何といつてもよく迫る　同
上ヒ　山下麁吉
若女形巻油　宋　よのりしく　みんなる　拳
上上吉　山下八百義
みんれハみんな程うみんしい　面

▲色子之分

一　嵐金助　一　中村二漢
一　山下宮帝　一　吾妻男之帝
一　尾上浅菊　一　中村久栄之帝
一　山科松之助　一　吾妻熊之帝
一　山本与三吉　一　中山漢之帝
一　三保木秀松　一　嵐冨菊
一　三保木菊松　一　中村市之帝

▲熱巻尾

大上上吉　市川團義
なけなばなるぬ一代の　骨

▲粗言紀者之部

京川九二助
京川深七
中村彦太郎
並木宇二
河内上帝之部

子秋万歳栄

●ちまくお志ろせやとまた
一当長ちこ当代新巻とつとめるまと
ましこと名女郎中村久栄之助及も
ちさいさえ張くまいるまゝ御しさと少く
智名をやとゆまた
宮殿六年寅又月七日

繹到来（しやくとうらい）

後見中村座之舞台 弥年三十四才

寺入涌小路鳥外京入 明正す
今そさりの業かりしの花の表
と宗永去に寄り下て西方への長迦
まりく の日のさの御閲白とな
さまきまされませり

● 乃丸出て
一両亀絵お涌く御勤業く貧満し人
喜格瑞下く因縁至由師の坊迫発之
其之施建まして民衆郡の学も役
引すりまして判行去ん

二王門蝸寺関書

十月廿四日より初り流しさ板元
の名おを御覧下入下され

名代　都万太夫

立役 〃 〃 〃 〃 実悪 立役 実敵 〃 〃 実敵 立役 女形 〃 〃 〃 〃 若女形

大谷村輪八　嵐九人　中村宗三郎　大谷村金之丞　市川宗三丞　市川新之丞　中山彦八　藤井国太郎　中村松之丞　谷村米之助　小佐川勘右衛門　藤井三右衛門　山下権十郎　嵐松之助　三井半之丞　山科勘之丞　嵐米次郎　嵐宇右衛門　嵐菊次郎

手前の芝居は殿の日さ細判て去永以上
いかよまやうあれ御覧下されませう

役者大相鏡

藝 不定

●開口

[illegible]

●両の芝居

寅二月十日より
けいせい曉の鶴 開門六まく

大切京の婿柳江口浚

三月二日より
芦屋道淺大内鑑

世話料理八百屋盤 上中下

四月六日より
和田合戦女舞鶴 二ぐんん間 三ぐんん間

男武女鳴神 仮花の服 山のぐんん

大切狀 花競四季寄 吉寿家 [illegible]

五月八日より
一谷嫩軍記 初服より 三段目をも

五大力戀緘 上中下

大切 若楓園生瑞 嵐雛 [illegible]

●東の芝居

八月十一日より
太平記菊水之巻 五さんづき

九月十八日より
金花山雪曙 五歳及家

吉原細見圖 上中下

十月十八日より
葛洞鷹馬始 [illegible]

織合襠瑞 [illegible]

子稚万歳楽

[illegible]

▲ 無類山風 巻首

無類山風 小六

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible] 今すこし [illegible]

さん [illegible]

[illegible] 大坂 [illegible]

[illegible] 大坂 [illegible]

[illegible]

上京 [illegible]

[illegible]

[illegible] 大坂 [illegible]

[illegible] 京 [illegible]

[illegible] 大坂 [illegible] 京 [illegible]

[illegible] 大坂 [illegible]

[illegible] 武士の [illegible]

[illegible] 下京 [illegible]

[illegible]

[illegible] 京 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible] 大坂 [illegible]

[illegible] 京 [illegible]

[illegible]

[illegible] 大坂 [illegible]

▲立後之部

至土言 尾上新七

[illegible]

[illegible]

京四条二丈君 狂言ばくし

[illegible]

上上吉 [illegible] 眞吉三帝

[illegible]

入かはりて略くの長切の中に体を入れかはりたるの事
是なりしかはりたるの事あるなれども中に張り出を脱げ出
さてありしこと多くのさてありしなり

上上士 中山長吉郎

[illegible]

上上 中山彰七

[illegible]

上上二 山嵐雛助

[illegible]

上上 [illegible] 中山大義

[illegible]

上上 [illegible] 市川揚十郎

[illegible]

上 山村菊四郎

[illegible]

上上吉 [illegible] 実悪敵役 [illegible]

[illegible]

上上二　市川友義

[illegible]

上上 [illegible] 亀谷伊藤

[illegible]

上上 [illegible] 伊村吉十郎

[illegible]

上上 [illegible] 伊村伊藤

[illegible]

▲ 若女郎 [illegible]

[illegible]

[illegible]

上上士回 一 長[illegible]

[illegible]

[illegible]

上ト　上ト　上ト　上ト　上ト

[illegible]

上下 藏 山下鰈鯊

上下 藏 山下虎鯊

[illegible]

上上吉 藏 山下八百鯊

[illegible]

[illegible]

▲[illegible]

大上吉 [illegible] 市川團[illegible]

[illegible]

[illegible]

千秋万歳大叶　ヤツチヤく

附録

○閏霜月巻顔見世（うるふしもつきまきのかほみせ）

[illegible]

[illegible]

[illegible] 三林氏[illegible] 山科[illegible] 市川[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible] 市川関義

一 [illegible] 中山文七

一 小田張[illegible] 姉川新[illegible]

一 [illegible] 中山[illegible]

一 [illegible] 中山文義

一 [illegible] 浅尾[illegible]

一 小田のぶ[illegible] 三林氏[illegible]

一 [illegible] 三林松[illegible]

一 [illegible] 中山文[illegible]

一 小宗氏[illegible] 浅尾工[illegible]

一 平[illegible] 嵐城[illegible]

一 今川よしもと　廣瀬乃ぶかう　坂田熊十郎

一 けいせいこうよ　さうよ　さのゆき小玄　方沢いろは

一 清瀧ごぜん　清兵衛おいて　三林清兵衛

一 きぬさのきく　ちのくきく　清瀧伊之介

一 こうせのきく　中村喜之郎

一 引うけ　ゆづ　河内屋お秋　方沢西之郎

一 中ぶ　おさき　おでこのおくち　尾上多喜

一 中ぶ　お里　おてう　嵐源之介

一 けいせい　ぶん　ぶん　柳ぶ　雅松

一 げいこ　こくの　方沢西之郎

一 あやの　ぶん　沢村四之郎

一 ぶんぶ　ぶんぶ　ぶんぶ　ぶんぶ　ぶんぶ　ぶんぶ　ぶんぶ　ぶんぶ　ぶんぶ　ぶんぶ　清瀧十郎

坂田[illegible]

[illegible]

[illegible]若衆[illegible]

[illegible]

[illegible]今ハ[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

大谷[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

世話事[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

殺てもうるうかね所中一統みんなく
[乃之]書くの末は浜尾氏の家を揚く
祝ふて万おまそうヨイく ま万世ハヨイ
く祝ふて三度 ヨシヤ シヤシヤシヤ シヤン

八文舎 自笑述

寛政七年
卯正月吉日

八文字屋八左衛門板